

あなたの暮らしのそばに

広報 みはら

息を合わせて みんなでジャンプ

チーム対抗競技の大縄跳び。「1、2、3、4」とグラウンドには跳んだ回数を数える生徒たちの元気な声が響きました
(9/10 第71回運動会 第一中学校)



- 特集1 地域の身近な相談相手
～わたしの町の民生委員・児童委員～ ……2
- 特集2 消防本部の新庁舎が完成しました…6
- 築城450年事業 今月のイベント情報……8
- 隣接校選択制度が利用できます……12
- イベント情報 ……17

10

平成29(2017)年
第151号



支えあう

住みよい社会

地域から



民生委員制度が誕生
して今年で100周年
を迎えました。

地域の身近な相談相手 ～わたしの町の民生委員・児童委員～

民生委員・児童委員。名前は聞いたことがあるけれど、詳しい活動内容までは知らない人も多いのではないのでしょうか。今月号では、そんな民生委員・児童委員について紹介します。

☎高齢者福祉課 ☎0848・67・6055

地域を良く知る ボランティア

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域福祉の向上のために活動するボランティアです。地域のことを良く知る住民の中から選ばれ、現在は252人が市内11区に分かれて活動しています。

担当する地域で、高齢者や障害のある人の見守りを行うほか、住民の生活の心配事、医療・介護に関する悩み事などの相談に乗り、必要に応じて支援が受けられるよう、行政や専門機関につないでいます。全ての民生委員は、子育てに関する相談支援を行う児童委員を兼ねています。

また、民生委員・児童委員(民生児童委員)の中には、担当の地域を持たず、子育て支援を専門とする主任児童委員がいます。

見守りや サロン活動などで 住民をサポート

民生児童委員は地域の中で、子どもから高齢者まで幅広い住民を対象に、さまざまな活動・支援を行なっています。

3・4ページではその活動の一部を紹介します。

☎問い合わせ先

高齢者の安心のために

少子高齢化や核家族化が進み、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増えています。そのような中、地域では住民同士のつながりが薄くなり、高齢者の閉じこもりや孤立死などが問題になっています。

民生児童委員は高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、自宅を定期的に訪問し、安否確認を行うとともに、困り事の相談に乗っています。

また、一人暮らしの高齢者が地域で孤立するのを防ぐため、ボランティアグループと協力して、交流会を開催。参加者は歌や食事を楽しみながら、交流を深めます。

大和地区で活動する民生児童委員の今田澄子さんは「皆さんの元気な姿を見ると安心します。訪問を楽しみにしてくれる人もいて、とてもうれしいです」と目を細めます。



▲交流会ではひょっとこ踊りなどの郷土芸能や歌などを楽しめます

子どもたちの安全



▲「おはようございます」。通学路には子どもたちの元気な声が響きます

三原の未来を担う子どもたち。そんな子どもたちが犯罪や交通事故に巻き込まれるのを防ぎ、安全で安心して生活できるように、見守り活動を行っています。

活動には、学校や地域の住民と連携して行う登下校時の声掛けや通学路周辺のパトロールのほか、公園などの危険箇所の点検や放課後子ども教室の手伝いがあります。

また、広島県こども家庭センターと連携して子育て家庭の見守りや相談・支援にも取り組んでいます。

本郷地区の民生児童委員の味本文司さんは「初めはあいさつをしてくれなかった子が、次第に自分から進んであいさつをしてくれるようになりました。子どもたちの元気なあいさつが活動の励みです」と今日も子どもたちの安全を見守っています。

▲自転車で訪問活動を行う民生児童委員の花田國男さん▲

見守り活動

民生児童委員は、地域と協力して、子どもや高齢者の見守り活動に取り組んでいます。日々の見守りは、誰もが元気に安心して暮らせるまちづくりにつながっています。



ふれあい・いきいきサロン



▲民生児童委員と参加者で運営するサロンは笑顔が絶えません

毎週金曜日、久井町の吉田コミュニティホームで開かれる「常設サロン なごみ」には約30人の参加者が集まります。地域の皆さんが気軽に集い、ふれあえる場所になるようにと9年前に設立されました。

参加者の皆さんは、生活に必要な筋力を鍛える「いきいき100歳体操」で汗を流した後、テーブルを囲んで昼食を食べます。他にも歌を歌ったり、脳力トレーニングをしたり、さまざまな催しを楽しみます。中でも盛り上がるのが、お茶を飲みながらの世間話。サロンでは参加者の皆さんの笑顔が絶えません。

サロンを立ち上げ、運営に関わっている民生児童委員の法堂陽子さんは「参加者の皆さんに、手伝ってもらいながらサロンを運営しています。皆さんから、ここに集まるのが楽しみと言われ、うれしいです」と微笑みます。

子育てサロン

須波ハイツ集会所で毎月第3火曜日に行われている子育てサロン「すなみあいあいキッズ」。主任児童委員と地域の民生児童委員、ボランティアの皆さんが町内会と連携しながら運営しています。

サロンでは、プールやクリスマス会などの季節の催しや絵本の読み語り、親子のふれあい遊びが行われ、子どもたちの元気な声が響きます。

また、子どもが遊べるだけでなく、親同士が自由に話をしたり、日ごろの子育ての悩みや不安を民生児童委員に相談したりできる時間も設けています。

主任児童委員の末国美鈴さんは「サロンでは、親子の交流はもちろん、子育て中の親同士の交流も大切にしています。サロンが仲間づくりの場になれば」と笑顔で話します。



▲プールやスイカ割りなど、季節の行事を楽しみます



サロン活動

地域に住んでいる人が気軽に集い、ふれあえる場としてサロンの企画や運営の支援をしています。市内各地で開かれているサロンでは、子どもから高齢者まで、さまざまな人たちが楽しい時間を過ごしています。



他にもこのような活動をしています。

- ・ボランティア活動への参加や推進
- ・共同募金活動
- ・学校行事への参加や協力

インタビュー



三原市民生委員・
児童委員連合協議会
会長 宮田希子さん

困ったときは気軽に相談してください

民生児童委員になって今年で16年、相手に寄り添うことを大切に活動してきました。

活動を通じて、多くの人とつながりを持つことができただけでなく、地域の福祉についても考えることができました。何より、訪問活動などで、人に喜んでもらえたときは続けてきて良かったと感じます。

近年、社会や家庭の環境が変化し、人と人とのつながりが薄まる中、地

域には高齢者の孤立死などの問題が増えていきます。私たち民生児童委員はこれらの課題に取り組み、地域の身近な相談役、そして関係機関へのつなぎ役として、安心して暮らせる地域づくりを進めています。

皆さん、悩み事や心配事を誰にも相談できず、1人で抱えていませんか。誰かに話すことで落ち着くこともあります。いつでも私たち民生児童委員に相談してくださいね。

サロン利用者の



Voice



生田純子さん・
茜ちゃん

「サロンを手伝っているボランティアさんに誘われて子育てサロンに参加するようになりました。サロンでは子どもと一緒に楽しめるだけでなく、参加しているお母さんたちと知り合いになり、子育ての情報を交換することもできます。また、民生児童委員さんが気軽に相談に乗ってくれるので安心できます」



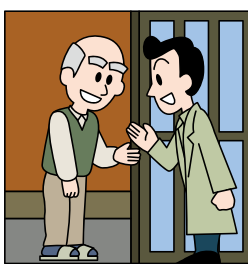
東 シズヨさん

「ふれあい・いきいきサロンに参加しています。サロンでは友だちと話をしたり、歌を歌ったり楽しい時間を過ごしています。サロンに集まる仲間は家族のような存在です。民生児童委員さんと一緒にこれからもサロンを続けていきたいです」

在宅高齢者世帯 状況調査に協力を

今月から、民生児童委員が市内の65歳以上の人のいる世帯を訪問し、世帯の状況を確認します。

この調査は、高齢者世帯の状況を把握し、今後の見守り活動や安否確認に活用するために行います。ご協力をお願いします。



民生児童委員に 相談したいときは

生活や子育てに関する悩みや不安がある場合などは、1人で悩まず地域の民生児童委員に気軽に相談してください。民生児童委員には法律で定められた守秘義務があるため、相談内容や個人情報が入部へ漏れることはありません。

地域の民生児童委員が分からない場合は高齢者福祉課 ☎084・67・6055へ問い合わせてください。

消防本部の新庁舎が完成しました



消防本部の新庁舎が完成し、先月25日から運用を開始しました。

旧庁舎は築37年が経過し、耐震性の不足や老朽化などの問題があったため、市は昨年7月から新庁舎の建設工事を進めていました。

☎消防本部総務課 ☎0848・64・5910



庁舎の主な特徴

新たな消防・防災の拠点である新庁舎には、次のような特徴があります。

①大規模災害に強い

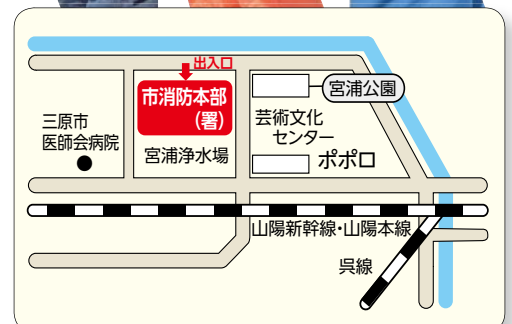
大規模災害が発生したときに継続して業務が行えるよう、自家発電設備や震度7程度の地震にも対応できる高い耐震性を備えています。

②市民が親しみやすい

消防や救急に関する講習会や研修会などを開くことができる講堂や、社会科学見学や職場体験学習などの際に、間近で見学できる訓練施設を整備しました。

③人と環境に優しい

車いすも利用できるエレベーターや多目的トイレを設置するなど、誰もが安心して庁舎を利用できるようにバリアフリー構造を取り入れています。また、隣接する宮浦浄水場の排水を再利用して訓練に使用したり、LED照明を採用したりするなど環境にも配慮しています。





施設の一部を紹介します



【施設概要】

所在地 宮浦二丁目22番2号

敷地面積 8294.51㎡

訓練スペース面積 4486.60㎡

総事業費 18億2千万円

●庁舎

延べ床面積 2787.53㎡

構造 鉄筋コンクリート造3

●1 講堂

心肺蘇生法やAEDの使用方

法などの講習会で使用します。

また、災害時には、災害対策

本部のサブ機能を担います。

●2 訓練塔

一般住宅、マンション、岸

壁、マンホール、地下水路な

ど、さまざまな場所での救助活

動を想定した訓練を行います。

階建て

●訓練塔(西塔)

延べ床面積 265.89㎡

構造 鉄筋コンクリート造4

階建て

●訓練塔(東塔)

延べ床面積 190.10㎡

構造 鉄骨造4階建て

●3 消防団本部

地域の消防・防災の担い手で

ある消防団の本部です。消防

団員が集まり、情報の集約や

会議を行います。

●4 潜水訓練用プール

水難救助を想定した水深5

メートルの潜水プールです。現

場に近い環境で訓練すること

ができます。

普通救命講習

と き 随時

内 容 心肺蘇生法や止血法な
どの講習

受講料 500円(テキスト代など)

申し込み先 消防課(☎0848・
64・5928)

消防署からのお知らせ

消防団員を募集しています

地域の住民で組織する消防団は、火災や災害が発生した際に自宅や職場から現場へ駆け付け、地域での経験を生かした消火・救助活動を行なっています。

団員は非常勤の公務員に位置付けられ、会社員や自営業者、主婦など、さまざまな立場の人が活動しています。

地域のため、消防団で活動してみませんか。

募集期間 随時

主な業務内容 火災予防、消火活動、救急・救助活動、地震・風水害への対応 など

対 象 市内に居住する18歳以上45歳未満で、心身ともに健康な人

申し込み先 警防課(☎0848・64・5924)

【火災の場合】

消防署	通報者
火事ですか、救急ですか	火事です
場所はどこですか	〇〇町〇丁目〇番〇号です
何が燃えていますか	〇〇が燃えています
逃げ遅れた人はいますか	います・いません

【救急の場合】

消防署	通報者
火事ですか、救急ですか	救急です
場所はどこですか	〇〇町〇丁目〇番〇号です
どうされましたか	(誰が、どうしたのかを伝えてください)
その人は何歳ですか	〇〇歳です
意識・呼吸はありますか	あります・ありません
何か病気はありますか	(病名を伝えてください)
かかりつけの病院はどこですか	〇〇病院です

119番の通報は落ち着いて
119番に電話すると、尾道市三原市消防指令センターにつながります。出動に必要な情報について職員が質問しますので、落ち着いて答えてください。





築城450年事業 今月のイベント情報

雅楽観月鑑賞会

7日(土) 18時30分～

ところ リージョンプラザ
内容 市内で活動する雅楽団・雅良会の演奏会

入場料 1,000円、高校生以下500円

販売場所 文化課、リージョンプラザ、大和文化センター

☎雅良会事務局(☎090・3744・9224)



みはらタコ見聞録

14日(土) 10時～16時

三原の特産物であるタコを多くの人に知ってもらうためのイベント。

ところ リージョンプラザ
内容 パネル展示、アニメ映画の上映 など

●講演(10時～12時10分)

講師 NPO法人海辺つくり研究会理事・事務局長 木村 尚さん

●たこ焼き作り体験

参加費 1,000円(20個分)

☎三原観光協会(☎0848・63・1481)



第1回全国スイーツバーガーグランプリ

15日(日) 10時～17時

フルーツや生クリームなどをパンで挟んだ「スイーツバーガー」が楽しめるイベント。

ところ 八天堂ヴィレッジ(本郷町善入寺)

☎八天堂カフェリエ(☎0848・86・8622)



戦国武将は何を食べていた?

15日(日) 9時30分～16時

戦国時代の食文化に触れることができるイベント。

ところ 大和支所周辺(2017だいわ元気まつり会場内)

内容 戦国時代の食事や食器の展示、試食会など

☎やっさふるさと食を愛する会(☎0847・34・0200)

ミハライダースカップvol.6

15日(日) 9時～16時

ところ 三原駅前市民広場

内容 ランニングバイクレース大会、ご当地グルメの販売

☎駅前広場盛り上げ隊 柳田さん(☎090・1339・7751)

夢と絆の小坂町秋祭り

15日(日) 10時～16時

ところ 沿北小学校 屋外運動場ほか

内容 みこしの巡行、バザー、石見神楽の上演 など

☎小坂町内会会長 佐木さん(☎090・1339・1901)



うきしろハロウィン&カーニバル

21日(土)・22日(日) 10時～20時

ところ 三原駅前市民広場

内容 仮装コンテスト、グルメブース、カップリングパーティー など

☎うきしろハロウィン&カーニバル実行委員会(☎0848・67・5181)



瀬戸内クルージングと佐木島みかん狩りツアー

29日(日) 9時～17時30分

ところ 佐木島 ほか(集合:三原港)

内容 クルージング、みかん狩り、海岸散策など

定員 40人(申し込み先着順)

参加費 8,800円

申し込み 25日(水) までにうきしろツーリスト(☎0848・67・5877)へ



みはら生活応援イベント みはらッテ

25日(水)～31日(火)

対象店舗でお得な商品の購入やサービスの利用ができるチケットを販売します。

販売価格 900円(450円×2枚)

販売場所 商工会議所、うきしろロビー、対象店舗

※対象店舗など詳しくはホームページ(<http://www.mhr-cci.or.jp/miharatte/>)で確認してください。

☎商工会議所(☎0848・62・6155)



新たな特産品へ 浮城三原ラーメン が完成



▲完成したラーメンを試食しました

市立幸崎中学校の1年生がKOH株式会社ラーメン康と新商品「浮城三原ラーメン」を開発し、先月13日、同社の宮浦店で完成発表を行いました。

この取り組みは、市が地方創生に向けて行うキャリア教育事業の一環で、中学生と地元企業で新たな地域の特産品を共同開発し、商品化するというものです。

生徒たちは市の概要や特産物について学んだ後、同社でラーメン作りを体験するなどし、三原の特産物を生かしたメニューを企画。同社がアイデアを基に商品化しました。

浮城三原ラーメンは、旬の野菜と神明鶏を使ったかき揚げや、特産物のタ

コ、自然薯などをトッピングした、三原の魅力が詰まった一杯です。
完成したラーメンを試食した同校の上野幹実さんは「みんなで協力して良い物をつくるのができた。この経験を今後に生かしたい」と話しました。
浮城三原ラーメンは道の駅みはら神明の里のほか、ラーメン康の店舗でも販売されています。



▲浮城三原ラーメン

経営企画課

☎0848・67・6270

地域経済のリーダー を育成 浮城塾開校

市は8月25日、地域経済をけん引する人材の育成を目的に、県立広島大学と連携して経営塾「浮城塾」を開校しました。

塾での人材の育成を通して、地域産

事業レビューで市の事業を 一緒に見直しませんか

市の事業について「改善すべき点はないか」、「適切なやり方で行なっているか」などを、公開の場において市民の視点で点検・判定する事業レビューを実施します。

傍聴は自由です。また、インターネット上でも中継します。

ところ 城町庁舎2階

大会議室

※希望者は直接、会場へ。



▲昨年度の事業レビューのようす

とき	内容
14日 (土)	9:30～開会式
	9:50～防犯
	13:30～情報通信技術(ICT)
	15:00～産学官連携

とき	内容
15日 (日)	9:30～障害者福祉
	13:00～消費者行政
	14:30～国際化

インターネット中継のホームページアドレス
<http://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/6/jigyoreview-h29.html>

経営企画課 ☎0848・67・6280

業の競争力の強化や、市が抱える人口減少などの課題の解決をめざします。
塾には市内の会社経営者や団体職員



▲参加者は経営について学びます

など27人が参加。参加者は来年3月までに全16回の講座で、経営戦略やマーケティング、会計、組織・人材マネジメントについて、事例を基に学ぶほか、数人のグループに分かれ、グループごとに設定した地域の課題について議論し、解決方法を模索します。
参加者からは「経営の課題解決のヒントを得たい」「参加者同士のつながりを築きたい」などの期待の声が聞かれました。

商工振興課

☎0848・67・6071



国保だより

加入者みんな で支え合う国民健康保険

国民健康保険課
0848・67・6050

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病气やけがをしたとき、安心して医療を受けるための医療保険制度です。

●今月からは

新しい保険証の使用を

今月1日から、国保の保険証が新しくなります。医療機関などを受診する場合は、必ず新しい保険証を提示してください。有効期限は来年7月末です。



▲新しい保険証(見本)

表1に該当する人は有効期限が異なります。有効期限が切れる前に、新しい保険証を送付します。

表1

対象	有効期限
75歳になる人	誕生日の前日
65歳になる退職被保険者の本人とその被扶養者	退職被保険者本人の誕生月の末日(1日が誕生日の場合は前月の末日)

※70歳以上の被保険者に交付している高齢受給者証は、来年8月1日から保険証と一体化した1枚のカードになります。

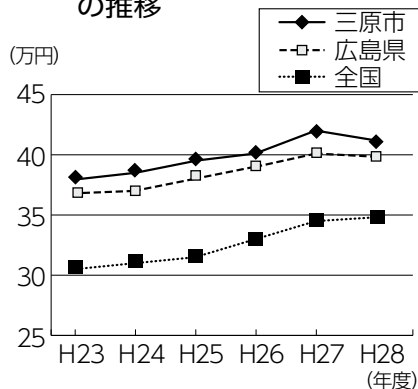
●資格に異動があったときは手続きを

国保以外の健康保険に加入したときや、市外へ転出するときは、手続きが必要です。

国保の保険証、新しい保険証(他の保険に加入したとき)、印鑑を持って届け出をしてください。

職場などの健康保険をやめて国保に加入するときは、保険をやめた証明書(資格喪失証明書)と印鑑、マイナンバーカードまたはマイナンバーが確認できる書類と運転免許証などの顔写真

図1 国保1人当たりの年間医療費の推移



市では、国保1人当たりの医療費が全国や県の平均と比べて多くかかっています(図1)。年々増加する医療費を少しでも低く抑えるために、できることから取り組んでいきましょう。

●全国平均を大幅に上回る医療費

付きの身分証明書を用意して届け出をしてください。
届出先 市民課(市役所本庁1階)、各支所地域振興課

●みんなのできる医療費の削減

・病気の予防と早期発見・治療のため、定期的に健診やがん検診を受けましょう

・ジェネリック(後発)医薬品を利用しましょう

・かかりつけ医を決めておきましょう
・お薬手帳を活用し、受診のときに提示しましょう

ジェネリック医薬品希望シールの利用について

国保では、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に医療費(自己負担)の削減が見込める人に通知しています。

新しい保険証と「ジェネリック医薬品希望シール」を同封しています。保険証やお薬手帳の余白部分に貼って利用してください。



●療養病床に入院する場合の居住費の改正

今月から、療養病床の1日当たりの居住費が320円から370円に変わります。医療の必要性の高い人も0円から200円に変わりますが、指定難病患者は0円に据え置きます。

期日前投票のとき・ところ

期日前投票所	期 間
市役所本庁 1 階 市民ホール	10月27日(金)～11月11日(土) 8時30分～20時
本郷支所別館、久井・大 和支所 1 階	11月5日(日)～11月11日(土) 8時30分～20時

※土・日曜日、祝日も投票できます。

※この選挙は、どの期日前投票所でも投票できます。

※本庁舎駐車場が混雑しているときは、市営円一駐車場
を利用してください(2時間まで無料)。

※投票日までには県外に転出した人は投票
できません。

●投票の時間・場所
投票時間は7時～20時です。久井・大
和地域は、全投票所とも7時～19時で
す。そのほか投票時間が異なる投票所
がありますので投票入場券で確認して

●投票所入場券

投票所入場券は世帯でまとめて送付
します。記載内容を確認し、各人ごと
に切り離して投票所へ持参してくださ
い。

棄権しないよう、一人ひとりがよく考えて、1票を大切に投票しましょう。

11月12日(日)は 県知事選挙の投票日



ください。

●期日前投票

仕事やレジャーなどで投票日に投票
することができない人は、期日前投票
ができます。

用意する物 投票所入場券

●不在者投票

投票日・期日前投票の期間中に市外
に滞在している人は、滞在先で不在者
投票ができます。希望する人は、選挙
管理委員会事務局へ問い合わせしてく
ださい。

指定病院・老人ホームなどに入院・入
所している人は、その施設で不在者投
票ができます。

●郵便投票

身体に重度の障害がある人や介護保
険の要介護5の認定を受けている人は、
郵便投票ができます。希望する人は、
早めに選挙管理委員会事務局へ問い合
わせてください。

選挙管理委員会事務局

☎0848・67・6140
FAX 0848・67・6196

10月は浄化槽月間です 浄化槽法定検査を必ず受けましょう

トイレの排水や生活雑排水をきれい
にする浄化槽は、正しく使用しないと
悪臭の発生や環境の汚染の原因となり
ます。浄化槽の機能を適正に保つため、
浄化槽を管理・設置している人には、
法律で次のことが定められています。

①保守点検

浄化槽を正しく機能させ、良好な状
態を維持するため、県に登録のある事
業者に定期的に保守点検を依頼してく
ださい。

②清掃

浄化槽は年1回(全ばつ気方式の場
合は、おおむね6カ月に1回以上)の清
掃が必要です。市の許可を受けた事業
者に清掃を依頼してください。

※保守点検と清掃は法律で定められた
回数以上を行い、その記録を3年間保
管してください。

③法定検査

県が指定した検査機関による検査で、
浄化槽が正常に機能し、汚水が十分浄化
されているかを確認するものです。(表1)
※検査員は身分証明証を携行しています。
検査を装った詐欺に注意してください。

設置・廃止などの手続き

浄化槽を設置・廃止・管理者を変更す
るなどした場合は、生活環境課(市役所

本庁4階)で手続きをしてください。

小型浄化槽設置補助

指定地域に10人槽以下の小型浄化槽
を設置する場合には、設置費の一部を
補助する制度があります。詳しくは生
活環境課に問い合わせてください。

大和地域は、市が浄化槽を設置する
制度があります。詳しくは、大和支所
地域振興課(☎0847・33・0229)
に問い合わせてください。

表1

検 査	対 象	検査頻度	指定検査機関
7条検査 (設置後の検査)	全ての新設 浄化槽	初回のみ	公益社団法人 広島県 環境保全センター (☎082・849・6411)
11条検査 (定期検査)	11人槽以上	年に1回	公益社団法人 広島県 浄化槽協会 (☎082・546・2168)
		5年に1回	
		5年に4回	

生活環境課 ☎0848・67・6168



【小学校】

入学を希望する学校	定 員	申請できる隣接校
三原小	20人	糸崎小、中之町小、西小、南小、久井小
糸崎小	5人	三原小、木原小
木原小	若干名	糸崎小
中之町小	5人	三原小、深小
西小	10人	三原小、南小、沼田小
田野浦小	5人	南小
須波小	若干名	幸崎小
深小	5人	中之町小
南小	5人	三原小、西小、田野浦小、久井小
沼田小	5人	西小、沼北小
沼北小	若干名	沼田小、本郷小
沼田東小	5人	沼田西小、小泉小
沼田西小	5人	沼田東小、小泉小、本郷小、本郷西小
小泉小	5人	沼田東小、沼田西小
幸崎小	5人	須波小
鷺浦小		
本郷小	5人	沼北小、沼田西小、本郷西小
本郷西小	10人	沼田西小、本郷小、大和小
久井小	若干名	三原小、南小、大和小
大和小	若干名	本郷西小、久井小

【中学校】

入学を希望する学校	定 員	申請できる隣接校
第一中	5人	第二中
第二中	5人	第一中、第三中
第三中	25人	第二中、宮浦中、久井中
第四中	5人	幸崎中
第五中	5人	宮浦中、本郷中
幸崎中	5人	第四中
宮浦中	5人	第三中、第五中
本郷中	5人	第五中、久井中、大和中
久井中	5人	第三中、本郷中、大和中
大和中	5人	本郷中、久井中

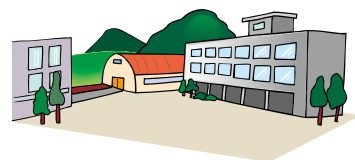
隣接校選択制度が利用できます

来年度の新入生が対象

隣接校選択制度

隣接校選択制度を利用すれば、住所で決まっている学校だけではなく、隣接している学校にも入学できます。自宅から近い学校や特色のある教育を行っている学校など、希望する隣接校に通学することができます。

対象 来年度に小・中学校へ入学する人
申し込み 11月1日(水)～8日(水)
(消印有効)に、持参または郵送で申請書(提出先、各幼稚園・保育所・小学校に用意)を学校教育課へ
※申し込み多数の場合、11月30日(木)に公開抽選を行います。



※転居などの場合を除き、卒業するまで転校できません。
※学校公開を行なっています。詳しくは各学校へ問い合わせてください。

☎ 学校教育課(城町庁舎2階) 723-0014
城町一丁目2番1号
☎ 0848・67・6154

道の駅びんぐるドライブVol.2

～備後のスイーツめぐりスタンプラリー～

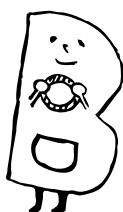
備後圏域内の道の駅など9カ所をめぐるスタンプラリーを地元情報誌「Wink」と共同で実施します。スタンプを集めると抽選で各地域の特産品などが当たります。

期 間 12月10日(日)まで

ところ 備後圏域内の道の駅など9カ所

※スタンプカードは実施する道の駅などで配布。

☎観光課 ☎0848・67・6014



三 原 市	道の駅 よがんす白竜
	道の駅 みはら神明の里
福 山 市	道の駅 アリストめまぐま
尾 道 市	道の駅 クロスロードみつぎ
世 羅 町	道の駅 世羅
神石高原町	道の駅 さんわ182ステーション
府 中 市	道の駅 びんご府中
笠 岡 市	道の駅 笠岡ベイファーム
井 原 市	産直市 星の郷青空市

駅前東館跡地活用事業の状況をお知らせします



▲現在の駅前東館跡地(三原駅前市民広場)

●事業提案の募集開始

市は、民間事業者と連携して駅前東館跡地に図書館などの公共施設と民間施設を整備することで、市中心部の活性化をめざしています。7月末からは民間施設だけではなく、図書館などの公共施設も含めた、一体的な事業の提案を行う開発事業者を

●公共施設

図書館は、本来の図書館機能の充実とともに、おしゃれで居

公募型プロポーザル方式で募集しています。

11月10日まで事業の提案を受け付け、12月中に事業者を選定する予定です。施設の供用開始は平成32年度中をめざします。

●民間施設

民間施設は、商業施設などの生活利便施設や健康増進施設、教育・子育て関連施設などの提案を期待しますが、具体的な施設の内容は事業者の提案によります。

駐車場は民間施設として整備しますが、図書館利用者のために2時間まで無料にする予定です。この事業の進捗状況は市ホームページなどで随時、お知らせします。

心地のよい空間にし、誰でも気軽に来館できるような場所にします。

広場は、「人が集まり、にぎわいにつながる広場」をコンセプトに、普段は憩いの場として、イベント開催時には会場として活用します。

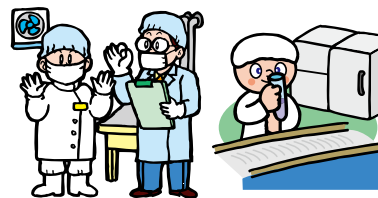
図書館と広場を合わせて、総額16億7千万円を上限額として事業の提案を受け付けています。

経営企画課

☎0848・67・6009



オトナの社会科見学シリーズ ～三原のソウルドリンク「スマック」 で有名な桜南食品を見学～



と き 24日(火)13時30分～15時30分
ところ 桜南食品株式会社(西野一丁目)
内 容 スマックの製造工程の見学、しょうが湯を使ったケーキの試食
定 員 20人(申し込み先着順)
参加費 500円
申し込み 17日(火)までに電話、ファクスまたはEメールで①名前②年齢③電話番号④Eメールアドレスを受託業者 株式会社エブリプラン(〒730-0851

広島市中区榎町7番6号 ☎082・942・1320 FAX 082・942・1310 E s-matayoshi@everyplan.co.jp)へ

この体験は、三原の「ヒト・モノ・コト」を掘り起こし、楽しみながら市の魅力を学び、つながる場「ミハラボ」として開催します。

「ミハラボ」とは、「みはら」と「実験室(ラボラトリー)」「協働(コラボレーション)」を合わせた造語です。

☎地域調整課 ☎0848・67・6184



老人大学大学祭

老人大学では「楽しみから喜びへ 学んで輝き伝えて輝く」をテーマに、学び楽しみ、自分を高めるとともに、学習や体験を生かして積極的に社会参加しようと、多くの人たちが学んでいます。

大学祭では受講生の皆さんが、日頃の学習の成果を作品展示やステージ発表などで披露します。

と き 21日(土) 9時30分～16時、22日(日) 9時～15時30分

ところ 中央公民館、リージョンプラザ

☎生涯学習課 ☎0848・64・2137

老人大学事務局 ☎0848・64・6868

●各教科の作品展示

教科名	ところ
編物、生花、染色、陶芸、パッチワーク、脳力トレーニング、絵手紙、写真、短歌、俳句、料理、草花栽培、パソコン、草木染	中央公民館 大講堂
書道漢字・かな、水彩画、日本画、レーザークラフト、(院)写真	リージョンプラザ 展示ホール

●ステージ発表

内 容	22日(日)	ところ
健康体操、3B体操、太極拳、舞踊、英会話、コーラス、複音ハーモニカ、民謡、大正琴	9:00～12:00	リージョンプラザ 文化ホール



▲ステージ発表

●ふらり体験コーナー

内 容	21日(土)	22日(日)	参加費	ところ	
パソコン(年賀状の作成)	10:00～11:30、13:00～15:00	10:00～11:30、13:00～14:00	無料	中央 公民館	大講堂
陶芸(皿作り)	9:30～15:30	9:30～15:00	300円		2・3講座室
絵手紙	10:00～11:30、13:30～15:30	9:30～11:30	無料		
レーザークラフト(ペンホルダー作り)	9:30～15:30	—	800円		
囲碁大会	—	9:30～15:30	無料	リージョンプラザ南館	

プラチナ大学の受講者を募集 初開催

プラチナ世代(おおむね55歳以上)の皆さんが、これまで培ってきた知識や技能を生かして活躍し続けるヒントやきっかけをつかむ場として、プラチナ大学を開校します。

対 象 市内在住でおおむね55歳以上の人

受講料 無料

申し込み 10月12日(木)までに経営企画課(☎0848・67・6270)へ

特別講座

と き 10月22日(日)13時30分～15時30分

ところ 県立広島大学三原キャンパス

演 題 感動の地域づくり～やねだんによる地域再生～

講 師 柳谷自治公民館館長

豊重哲郎さん

定 員 150人(申し込み先着順)



▲豊重哲郎さん

通常講座

と き	講 座 名	講 師	定 員 (申し込み 先着順)	と ころ
11月18日(土)	地域の課題をビジネス手法で解決していこう！	ひろしまNPOセンター事務局長 松原裕樹さん	各50人	県立広島大学 三原キャンパス
11月26日(日)	コミュニティビジネスのすすめ①～ 自分の強みを考えよう～	ひと創研所長 堀中嶽水さん		
12月10日(日)	コミュニティビジネスのすすめ②～ 地域の気になることを確認しよう～			

※いずれも13時30分～15時30分。

緊急情報は全国瞬時警報システム(Jアラート)で発信されます

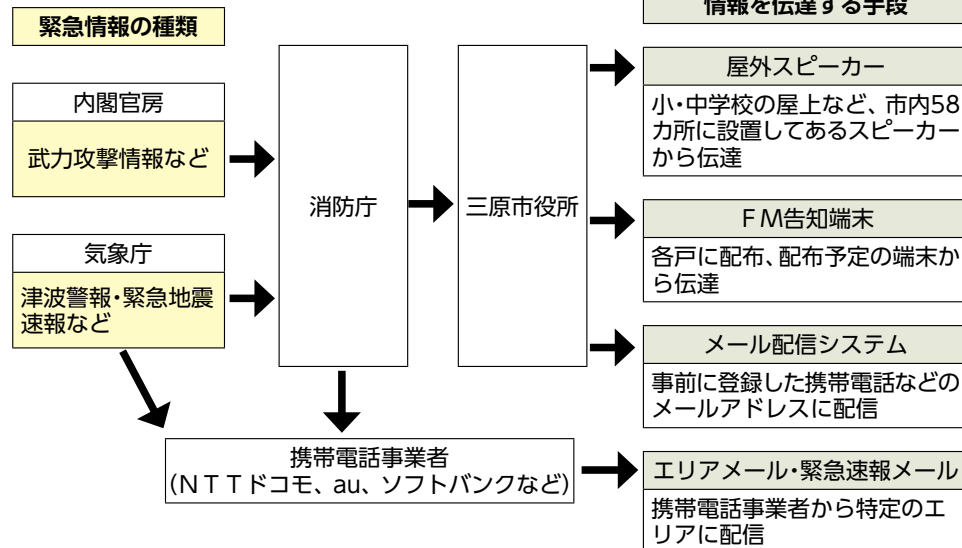
弾道ミサイル情報、津波警報、緊急地震速報など、対処に時間の余裕がない事態に関する情報は、国からJアラートを使って発信されます。

市ではこれらの情報が広島県に影響する恐れがある場合、屋外スピーカーやFM告知端末、メール配信システムなどの手段で伝達します。また、携帯電話事業者からもエリアメール・緊急速報メールで配信されます。

☎危機管理課

☎0848・67・6066

緊急情報伝達の流れ



メール配信システムに登録してください

三原市メール配信システムに登録すれば、災害情報、防犯情報、火災情報などをメールで受け取ることができます。携帯電話やパソコンから直接、登録・解除ができます。

登録方法

mihara@xpressmail.jp へ空メールを送信すると、登録用メールが届きます。手順に従い登録してください。



▲メールアドレスの2次元コード

※登録は無料ですが、メールの送受信やインターネットの画面表示に伴う通信料などは登録者の負担になります。

空き家改修費などの補助対象範囲を拡大します

市では空き家バンク制度に関する空き家の改修や家財整理にかかる費用を補助しています。これまで、都市計画法の用途地域以外の物件のみが補助の対象でしたが、範囲を拡大し、市内全域の物件を対

象にします。

申し込み 事業の実施前に申請書(提出先、市ホームページに用意)と必要書類を地域調整課(☎0848・67・6011)へ



補助制度の概要

	改修費補助	家財整理費補助
対象事業	空き家の居住部分を改修する工事で、次の①②を満たすもの ①市内の建築業者などが行うこと ②補助金の交付決定日から原則2カ月以内に着工すること	空き家バンクへの登録を目的に、空き家の家財道具を搬出・処分する作業
対象者	空き家バンク登録物件を利用し、市外から移住した人(契約から6カ月以内)またはその予定の人	空き家バンク登録物件として売買するか、賃貸または無償で3年以上使用させる意思がある空き家の所有者
補助額	対象事業費の2分の1以内、限度額30万円	対象事業費の2分の1以内、限度額5万円

第10回観光写真コンテスト ～三原の四季と城下町～



▲昨年度の大賞受賞作品「やっさ踊り」工藤浩二さん

テーマ 三原市を題材としたもの。四季折々の風景、イベント、情緒あふれる城下町や豊かな田園風景など

受付期間 来年1月4日(木)～1月26日(金)(消印有効)

応募規定

- ①本人が今年1月以降に市内で撮影した未発表の単写真
- ②サイズはA4または四つ切り。合成したものは不可
- ③応募点数は1人3点まで
- ④入賞・入選作品はフィルム、デジタルデータの提出が必要
※二重応募や原版の提供が無い場合、入賞・入選を取り消します。
※詳しくは応募票・市ホームページで確認してください。

賞 大賞(1点)30万円、金賞(1点)15万円、銀賞(2点)5万円など

応募方法 持参または郵送で、応募票(提出先、市ホームページに用意)を貼付した写真を観光課(市役所本庁5階〒723-8601 港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6014)へ

みはら創業応援隊 みはら創業マルシェの出店者を募集

空き店舗を活用し、手作り雑貨などの販売や体験教室を行うみはら創業マルシェを開催します。「作った物を売ってみたい」「技術を生かして教室を開いてみたい」など、創業に関心のある人は参加してみませんか。
とき 11月3日(金・祝)、4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)

※いずれも10時～16時。

ところ ペアシティ三原西館1階

対象 市内での創業に興味がある人、創業を希望する人

出店料 無料

定員 15人程度(申し込み先着順)

申し込み 10月18日(水)までに、ファクスまたはEメールで申込書(提出先、市ホームページに用意)を株式会社まちづくり三原(☎0848・63・5538 FAX 0848・63・8338 E m-mihara@wing.ocn.ne.jp)へ



パブリックコメントを募集します(市民意見公募)

意見を募集する計画 立地適正化計画(案)

計画の概要 医療・福祉施設や商業施設、住居などがまとまって立地し、高齢者や子育て世代をはじめとする住民が公共交通によりこれらの生活利便施設にアクセスできるなど「コンパクト＋ネットワーク」の考えでまちづくりを進める計画

計画の公表と意見の提出期間 2日(月)～20日(金)

計画の公表と意見書の様式の設定場所 都市開発課(円一町庁舎3階)、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、各支所、市ホームページ

意見を提出できる人 市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人

意見の提出方法 持参、郵送、ファクス、Eメール

意見の提出先 都市開発課(〒723-0015 円一町二丁目3番4号 ☎0848・67・6113 FAX 0848・64・6057 E toshikaihatsu@city.mihara.hiroshima.jp)

または各支所

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。

生涯学習推進月間(10/1～11/30)

※広報みはら11月号へ掲載するイベントもあります。

第13回本郷公民館まつり

とき 10月7日(土) 9時30分～16時

ところ 本郷公民館

内容 学習成果の発表、バザー

問い合わせ先 本郷公民館(☎084

8・86・4811)

第40回ほんごう文化祭

とき 10月14日(土) 10時～17時、15日(日) 9時～16時

ところ リージョンプラザ

内容 歌手ドレッシングさんによるコンサート

第26回浮城ふれあいコンサート

とき 10月26日(木) 18時～

ところ リージョンプラザ

内容 郷土芸能などの発表

問い合わせ先 本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)

ところ 本郷生涯学習センター

内容 郷土芸能などの発表

問い合わせ先 本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)

三原教育「希望と未来」フォーラム

10月28日(土) 9時30分～16時

ところ リージョンプラザ

記念講演(12時40分～13時40分)

演題 今、伝えたいこと～夢・希望・絆～

講師 シンガーソングライター 森本 ケンタさん

ステージ発表

内容 吹奏楽や合唱の披露、少年少女海外研修報告、作文コンクールの表彰 など

展示発表(ホワイエ)

小・中学校の特色ある取り組みや自慢の紹介

☎学校教育課 ☎0848・67・6155



▲森本 ケンタさん

宇根山天文台のイベント

中秋の名月観望会&しの笛演奏会

とき 10月7日(土) 18時～22時

※しの笛演奏会は19時から。

ところ 宇根山天文台(久井町吉田)

内容 中秋の名月の観望と、しの笛の演奏会

入館料 310円、中高生210円、小学生100円、小学生未満無料



☎生涯学習課 ☎0848・64・2137

宇根山天文台 ☎0847・32・7145※開館日のみ。



定員 400人(申し込み先着順)
入場料 無料
申し込み先 三原ライオンズクラブ合
同事務局(☎0848・63・2253)

第40回明神会館文化祭

とき 11月3日(金・祝) 10時～15時

ところ 明神会館、明神南公園(いずれも明神一丁目)

内容 学習成果の発表、抽選会、バザー

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

◆各教室の受講生を募集◆

受講料 月額1,500円

※ヨガ・アーチカールエクササイズは年額1,500円。

申し込み先 明神会館(☎0848・62・5172)、同運営委員会事務局 七川さん(☎0848・63・1180)

教室	とき	教室	とき
書道	第1・3火曜日19:30～	生花	第2・4木曜日19:30～
陶芸	金曜日10:00～	太極拳	水曜日19:00～
吟詠	金曜日19:30～	アーチカールエクササイズ	第2木曜日10:30～
ヨガ	第2・4日曜日13:30～		

2017三原市民保健・福祉まつり

28日(土)9時30分～16時

☎保健福祉課 ☎0848・67・6053

ところ サン・シープラザ3・4階、市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

楽しみながら「楽楽体操」 ～筋肉をしっかりと使って若返り～

と き 9時45分～10時45分

ところ 市民ギャラリー

講 師 さわやか健康体

操講師 大植陽子さん



いつまでも元気な身体づくり ～ストレッチ、筋トレの正しい方法を学ぼう～

と き 11時～12時30分

ところ 市民ギャラリー

講 師 有限会社Marie

フィットネスサポート

健康運動指導士 田中

好行さん



高血圧予防講演会 『高血圧』の予防 ～血圧を上げない生活習慣～

と き 13時30分～14時30分

ところ 市民ギャラリー

講 師 三原市医師会病

院医師 磯山正子さん



糖尿病予防教室

病院の専門家
チームによる
出張教室です。

と き 14時30分～15時45分

対 象 HbA1c5.6%以上の人など

定 員 50人(申し込み先着順)

ボランティア祭り in 三原

内 容 福祉オリエンタリング、
ボランティア活動の紹介、バルー
ンアート(10時～) など

測定・相談・体験コーナー

測定・相談コーナー

- 心電図測定
- 腹部超音波測定

12時45分の
抽選で測定
者を決定し
ます。

- 糖尿病リスク測定
- 血管年齢測定
- 骨密度測定
- 歯ぐき健康チェック
- 体力測定
- ロコモチェック(運動機能)
- 体脂肪測定

- 個別結果説明・相談
内科医師(★)・整形外科医師(★)
歯科医師(★)・薬剤師
日本糖尿病療養指導士
管理栄養士・介護福祉士
※(★)は14時～16時。

健診結果や
お薬手帳を
持って来て
ください。

体験コーナー

★見て さわって 使ってみよう

- 生活いきいきチェック、自助具の体験
- 赤十字ひろば(AED、救護服試着)
- 温熱療法の体験、苔ぼっくりで盆栽作り体験
- 車いす、ガイドヘルプ、点字・手話などの体験



★エネルギー当てゲーム

1食分のエネルギーを当てるゲーム

※参加者にはプレゼントを進呈。

★減塩習慣を始めよう

- 減塩みそ汁の試飲
自家製みそ汁の塩分も測定します
- おいしいだしのとりの実演

と き ①11時～②14時～

家で作ったみそ
汁を持って来て
ください。



パネル展示・啓発コーナー

- 知っ得 国保特定健診パネル展示
- 福祉作品展、障害者福祉活動紹介
- がん検診へ行こうよ、公衆衛生推進活動紹介
- 乳がんモデルを触ってみよう
- 人権書道作品展、人権擁護委員活動紹介
- 臓器移植の啓発活動



グリーンリボン
キャンペーンの
使者、ハーティ
です♥

販売コーナー

- 手作り作品
- 綿菓子、ポップコーン
- コーヒー、お茶
- パン



みんな
来てね!

第6回久井!さわやか高原祭り

29日(日)9時~16時

ところ 久井保健福祉センター・くい文化センター周辺

内容 牛馬市の再現、甲冑パレード、大縄跳び大会、牛めし早食い・牛乳早飲み競争、飲食物・農産物の販売など



●牛そり逆転レースの参加者募集

重さ250kgの牛そりに体重50kg以上の人が乗り、4人で引っ張ってタイムを競います。

とき 14時30分~15時

対象 高校生以上の5人

1組

定員 20組(申し込み先着順)

賞 優勝5万円、準優勝3万円など

申し込み 21日(土)までに、ファクスで①チーム名②代表者名(年齢)③住所④電話番号を実行委員会事務局へ



●久井の岩海観察ツアーの参加者募集

国の天然記念物 久井の岩海を専門家の解説を聞きながら観察します。

とき 集合:9時

※祭り会場からマイクロバスで移動します。

定員 23人(申し込み先着順)

申し込み 電話またはファクスで実行委員会事務局へ

☎久井!さわやか高原祭り実行委員会事務局(臨空商工会 久井支所内 ☎090・8245・1368 ☎0847・32・6212)

Viva La 佐木島コンサート ラテンの響き サルサの鼓動

21日(土)13時~15時

ところ サギ・セミナー・センター(鷺浦町向田野浦)

内容 ラテンシンガーMasayoさんとその仲間によるコンサート

入場料 1,000円

販売場所 サギ・セミナー・センター、鷺浦コミュニティセンター、みなと茶屋、みはらまちづくり兔っ兎、うきしろロビー

☎事務局 斉藤さん(☎084・961・3430)



▲Masayoさん

2017だいわ元気まつり

15日(日)9時~16時 ※雨天決行。

ところ 大和支所周辺

内容

●ステージイベント 神楽公演、小・中学生による吹奏楽、やっさ踊りやひょっとこ踊りの披露、ダンスコンテスト、お楽しみ抽選会など



●食のイベント 有志による飲食物の販売、町内の野菜などを使った“大和まるごと鍋”の試食など



●展示コーナー 地元の皆さんによる作品展示など

●催し物コーナー キッズコーナー(白バイとパトカーの展示、ふわふわ遊具など)、スポーツコーナー、健康コーナー(体力測定、骨密度測定など)、錦ゴイの展示など

☎だいわ元気まつり実行委員会(大和町自治振興連合会事務局内 ☎0847・33・0223)

ひろしま空の日2017 ふれあい秋まつり

無料駐車場約500台

15日(日)10時~15時

ところ 広島空港ターミナルビル・周辺施設

●スタンプラリー大会 **参加費無料**

とき 受け付け(シート配布):10時~

定員 2,000人(先着順)

●メイン会場(空港ビル)と周辺施設でのイベント

- ・県防災航空センター・海上保安庁航空基地見学会
- ・伝統芸能披露
- ・航空会社制服着せ替えコーナー
- ・航空教室
- ・見学送迎デッキ無料開放
- ・ビンゴ大会
- ・飲食・物産バザー など



☎ふれあい秋まつり実行委員会(地域調整課内 ☎0848・67・6011)



芸術文化センター ポポロ

新しい音楽の風Ⅶ

バク キュヒ
村治奏一&朴 葵姫 デュオ・リサイタル

12月16日(土) 15時～

全席指定
入場券販売中

クラシックギター界注目のギタリスト2人による演奏をお楽しみください。

出演 村治奏一、朴 葵姫

予定曲 武満 徹／不良少年、ファリャ／歌劇『はかなき人生』よりスペイン舞曲第一番、藤井真吾／ラブソング・ジャパン ほか

入場料 2,800円、25歳以下の学生1,000円

※年齢などを証明できる物を提示してください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか



©Satoshi Oono

▲村治奏一



©Toshiya Suda

▲朴 葵姫

公開講座 文化ボランティア養成講座 音楽を目で聴く

9日(月・祝) 14時～

写真や映像を駆使してオペラやコンサートなどの演出を手掛けるアートディレクター 田村吾郎さんによる講演。ゲストにクラリネット奏者の吉田 誠さんを迎えます。

ところ リハーサル室

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み先 ポポロ



©Harumi Ikeda

▲田村吾郎さん

☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

浅野永清公を偲ぶ灯りまつり

21日(土) 14時～20時

ところ 下草井八幡神社(大和町下草井)

内容 ジャズ・雅楽・神楽の公演(14時～18時)、境内のライトアップ(18時～20時)

定員 300人(申し込み先着順)

参加費 500円

申し込み 20日(金)までに電話またはEメールで、まほろばくろたに事務局 和氣さん(☎090・7508・7754

✉tmwake-y@mail.mcat.ne.jp)へ

リージョンプラザ

映画のつどい

25日(水) ①10時30分～②14時～③18時30分～

追憶 特別劇場



入場料 1,800 (1,500)円、大学生1,500 (1,300)円、3歳～高校生1,000 (800)円、60歳以上1,100円、どちらかが50歳以上の夫婦2人で2,200円

※()内は割引券利用の料金。

※障害者手帳を提示した人は1,000円。

※年齢などを証明できる物を提示してください。

割引券設置場所 リージョンプラザ、中央・本郷・久井・大和図書館、中央公民館、各文化センター、ポポロ、うきしろロビー、フジグラン三原 ほか

リージョンプラザ感謝祭

6日(金) 18時30分～21時※小雨決行。

ところ 屋外広場

内容 お茶会(400円、お菓子付き、前売り券をリージョンプラザ総合受付で販売)、ゲームコーナー(ボールすくい、ヨーヨーつり、射的など)、屋台コーナー(フランクフルト、ワッフル、飲み物など)、無料屋外ライブ(三線おもしろ一座など)



▲三線おもしろ一座

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)



第13回市民体育大会

8日(日)9時～16時

地域対抗の体育大会。18地区から選抜された選手が、各競技で熱戦を繰り広げます。

ところ やまみ三原運動公園

プログラム

種目	性別	出場者	開始予定時刻
1 小学生混合リレー	男女	小学生	9:50
2 シグザグボール蹴り競争	女	40歳以上	10:05
3 中学生混合リレー	男女	中学生	10:20
4 ラグビーボール蹴り競争	男	50歳以上	10:35
5 ゲートボール、グラウンド・ゴルフ競争	男女	60歳以上	10:45
6 400mリレー	男	20歳以上・30歳以上	11:10
7 小学生ボール蹴り競争	男女	小学生	11:20
8 400mリレー	男	40歳以上・50歳以上	11:35
(オープン競技) ☆車イス障害物競走		三原市身体障害者福祉協会連合会 各地区中学生	11:45
昼食休憩			
9 玉入れ競争	男女	年齢制限なし	13:00
10 二人三脚むかで競争	男女	男30歳以上 (50歳以上1人) 女20歳以上 (50歳以上1人)	13:30
11 ボウリング競争	女	30歳以上	13:45
12 ボール運び競争	男女	男60歳以上 女50歳以上	14:10
13 総合リレー	男女	小学生～ 60歳以上	14:25

高齢者や幼児、障害のある人などが安心して観覧できる席を用意しています

手話通訳や要約筆記、介助ボランティアの皆さんが補助しますので、気軽に声を掛けてください。

☎スポーツ振興課(☎0848・64・7219)



無料臨時バス時刻表 (芸陽バス)

JR三原駅前浮城広場(1番のりば)→運動公園 運動公園→JR三原駅前浮城広場

浮城広場	三中原	宮浦中央	明神	運動公園	運動公園	宮浦中央	三中原	浮城広場
8:15	8:20	—	8:28	8:40	10:30	10:40	—	10:50
8:30	—	8:35	8:38	8:50	11:00	—	11:15	11:25
8:45	8:50	—	8:58	9:10	11:30	11:40	—	11:50
9:00	—	9:05	9:08	9:20	12:00	—	12:15	12:25
9:15	9:20	—	9:28	9:40	12:30	12:40	—	12:50
9:30	—	9:35	9:38	9:50	13:00	—	13:15	13:25
9:45	9:50	—	9:58	10:10	13:30	13:40	—	13:50
10:00	—	10:05	10:08	10:20	14:00	—	14:15	14:25
10:30	10:35	—	10:43	10:55	14:30	14:40	—	14:50
11:00	—	11:05	11:08	11:20	15:00	—	15:15	15:25
11:30	11:35	—	11:43	11:55	15:10	15:20	—	15:30
12:00	—	12:05	12:08	12:20	15:20	—	15:35	15:45
12:30	12:35	—	12:43	12:55	15:20	15:30	—	15:40
13:00	—	13:05	13:08	13:20				

※停留箇所は通常どおりです。

※どのバスもJR三原駅と運動公園の間を運行しますが、明神までは宮浦・田野浦ルートと宮浦ルートの2系統に分かれています。

三原駅前市民広場のイベント

7日(土)・8日(日)

●骨董市&フリーマーケット(9時～)

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

●チョークでのお絵かき体験(10時～15時)

※希望者は直接、会場へ。

☎ミカタワークス(☎090・8359・5617)

14日(土)8時～11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

せとうち海上環境&体験航海みはら

11月3日(金・祝)9時30分～15時30分

ところ 集合:糸崎岸壁(糸崎南二丁目)

内容 エネルギーや環境についての学習、船の操縦体験

対象 市内在住・在学の小学4～6年生

定員 30人(申し込み先着順)

用意する物 昼食、飲み物、筆記用具

申し込み 10月13日(金)(必着)までに、郵送、ファクスまたはEメールで①郵便番号・住所②名前③電話番号④学校名(学年)⑤性別⑥参加する行事名を生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 FAX 0848・67・6164 E seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

生活情報 掲示板

7日(土)は窓口業務を休止

7日(土)は、システムの点検に伴い、サン・シープラザの窓口業務を休止します。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6234)

若者の自立を支援します

とき 11月～来年3月(月2回)
ところ NPO法人ちゃんくす(港町二丁目)

内容 グループワーク、個別相談など
対象 市内在住の15～39歳の人
ひきこもりの15～39歳の人
定員 10人程度(面接で選考)
参加費 無料

※教材費など、別途実費が必要です。
申し込み 10月31日(火)までに
申込書(生涯学習課、市ホームページに用意)をNPO法人ちゃんくす(☎0848・36・6525)へ

地籍調査をして登記を完了しました

対象 小坂町

登記完了地番 (耕地部)19番1

～1141番(山林部)1番
1～922番2

問い合わせ先 農林水産課(☎0848・67・6123)

最低賃金が改定

今月から県内の最低賃金が時間額818円になります。詳しくは広島労働局ホームページで確認してください。

問い合わせ先 三原労働基準監督署(☎0848・63・3939)

献血に協力を

とき 15日(日)10時30分～14時30分
ところ 三原看護専門学校

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

テレビ番組「みはらセブンバース」 「M・H・A・L・O・V・E」を放映中

放送日時 毎週月曜日
21時54分～22時
放送局 テレビ新広島
(TSS)

問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6015)

1日総合相談室

相談料 無料

とき 5日(木)13時30分～16時30分
ところ サン・シープラザ4階
内容 相続・登記・人権・消費生活についての相談、行政への要望など
※希望者は直接、会場へ。

行政相談

相談料 無料

16日(月)～22日(日)は行政相談週間

とき ①10月16日(月)13時～16時
②18日(水)9時～15時③25日(水)
13時～16時④11月17日(金)9時～12時

ところ ①サン・シープラザ3階②久井保健福祉センター③本郷福祉センター④大和人権文化センター

内容 行政の手続きについての相談、行政への意見・要望など
※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6178)

雇用トラブルの相談

県労働委員会では、事業主と労働組合・労働者個人との紛争の円満な解決に向けた相談を受け付けています。

相談料 無料

問い合わせ先 県労働委員会事務局(☎082・513・5162)

催し

沼田川で伐採した竹や木の配布

とき 11月～12月のうち1週間程度
ところ 沼田川防災ステーション(新倉二丁目)ほか

申し込み 10月31日(火)までに
県東部建設事務所三原支所(☎0848・64・4272)へ

第66回備後地区 生徒児童発明くふう展

とき 6日(金)～10日(火)9時～17時(6日は10時から、10日は16時まで)

ところ うきしろロビー

内容 児童生徒の発明作品の展示
問い合わせ先 商工振興課(☎0848・67・6072)

三原臨空商工まつり

とき 14日(土)10時～16時、15日(日)9時～16時30分

ところ 本郷生涯学習センター
内容 ステージイベント、特産品の販売、沼田川のカニを使ったカニ汁の振る舞いなど

問い合わせ先 三原臨空商工会(☎0848・86・2238)

平成29年度地域防災リーダー養成講座

とき 11月25日(土)・26日(日)9時～16時

ところ 船木コミュニティセンター

内容 避難所運営ゲーム、災害図上訓練、防災についての話など



対象 市内在住で地域の防災の推進役として活動できる人、または地域の自主防災組織から推薦を受けた人

定員 60人(申し込み先着順)

用意する物 昼食、飲み物

申し込み 11月2日(木)までに申請書(提出先、市ホームページに用意)を危機管理課(☎0848・67・6197)へ

市民ギャラリーの催し

●パッチワーク作品展

とき 6日(金)～8日(日)10時～17時

●和紙ちぎり絵あじさいの会作品展

とき 9日(月)～14日(土)10時～17時(9日は13時から、14日は16時まで)

●三原やっさ踊り振興協議会公開練習

とき 10日(火)18時30分～

●MOA美術館三原児童作品展

とき 20日(金)～22日(日)9時～17時(22日は13時まで)

※表彰式は22日(日)10時30分から

●直美の部屋コンサート

～ピアノ演奏～

とき 20日(金)14時～

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

かんきょう会議浮城の環境イベント

●医王山田屋城跡の整備と船板山の散策

とき 22日(日)9時45分～14時

※雨天の場合は29日(日)に延期。

ところ 集合：深町(申し込み時に案内)

参加費 無料

●無肥料・無農薬で野菜を作ってみよう

とき 26日(木)9時45分～16時

ところ 集合：田野浦町(申し込み時に案内)

内容 無肥料・無農薬栽培についての講義と実習

講師 空水ビオファーム代表

岡本よりたかさん

参加費 6,000円

申し込み先 かんきょう会議浮城

村上さん(☎070・3968・3564)

障害者事業所ガイダンス

とき 24日(火)～31日(火)9時～19時(31日は15時まで)

ところ リージョンプラザ

内容 事業所の活動などをパネルで展示

※28日(土)は9時30分から12時まで、個別相談を行います。

問い合わせ先 社会福祉課(☎0848・67・6060)

障害者プラン表紙の応募作品展

とき 23日(月)～31日(火)9時～19時(23日は17時から、31日は15時まで)

ところ リージョンプラザ

内容 今年度策定する第5期障害者プラン概要版の表紙として応募のあった作品を展示

入場料 無料

問い合わせ先 社会福祉課(☎0848・67・6060)

48・64・2130)

シルバーフェア

とき 22日(日)9時30分～15時

ところ 中央公民館

内容 ふすま・障子・網戸の張り替え体験、おもちゃ作りなど

問い合わせ先 シルバー人材センター(☎0848・63・2266)

人権講演会

とき 31日(火)13時～15時

ところ 本郷人権文化センター

演題 大久野島の毒ガス被害・加害の歴史

講師 毒ガス島歴史研究所事務局 局長 山内正之さん

定員 50人(先着順)

問い合わせ先 本郷人権文化センター(☎0848・86・3333)

三原看護専門学校の学校祭

とき 15日(日)10時～15時

ところ 三原看護専門学校

内容 献血、フリーマーケット、ハンドマッサージ、進路説明会など

問い合わせ先 三原看護専門学校(☎0848・67・0801)

FMみはら 創立記念講演会

とき 25日(水)14時30分～

ところ 芸術文化センターポポロ

演題 ラジオの未来

講師 RCCアナウンサー 横山雄二さん

※入場には整理券が必要です。

地域調整課(市役所本庁3階)、各支所、うきしろロビーなどで配布。

問い合わせ先 株式会社FMみはら開局準備室(☎0848・67・0874)

23 広報みはら 平成29年10月号

ノルディックウォーキング大会in米山寺

とき 15日(日)8時40分～
ところ 集合：高坂コミュニティホーム(旧高坂小学校)

コース 高坂コミ



ユニティホーム
米山寺の往復14km

定員 50人(申し込み先着順)
参加費 2,000円(拝観料・昼食代・保険料などを含む)

※ボールは無料で貸し出します。

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

三原10名山登山ツアー 高城址竜王山・宇根山

とき 29日(日)9時～

ところ 集合：JR三原駅西口

内容 高城址竜王山(大和町)・宇根山(久井町)の登山、リングゴ狩り

定員 40人(申し込み先着順)
参加費 3,000円(昼食代・保険料などを含む)

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

城下町ウォーク

とき 14日(土)・28日(土)10時30分～12時

ところ 集合：うきしろロビー

内容 隆景広場、船入櫓など希望する場所を案内

※希望者は直接、集合場所へ。

問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

三原だるまを作ろう

とき 9日を除く月・木曜日13時～16時、土曜日10時～12時

ところ 三原だるま工房(港町一丁目)

内容 土台作り、面相描き



参加費 600円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

男性の料理教室

とき 26日(木)10時～13時

ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で1人暮らし、または介護している男性

定員 30人(申し込み先着順)
参加費 250円

申し込み 19日(木)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

募集

市営住宅の入居者

受付日 12日(木)・13日(金)

受付場所 建築課(円一町庁舎1階)

※募集住宅など詳しくは、市ホームページまたは2日(月)から建築課・各支所・市民課で配布する資料で確認してください。
問い合わせ先 建築課(☎0848・67・6120)

県営住宅の入居者

受付期間 24日(火)～26日(木)

8時30分～17時

受付場所 堀田・誠和共同企業体 住宅管理センター(宮浦四丁目)

※募集住宅など詳しくは、17日(火)から受付場所ので配布する資料で確認してください。

問い合わせ先 堀田・誠和共同企業体 住宅管理センター(☎0848・61・2215)

入札参加資格審査の追加申請

申請期間 2日(月)～6日(金)

申請場所 契約課(市役所本庁5階)

内容 平成29・30年度の建設工事と測量・建設コンサルタント等業務の入札参加資格の追加申請

申請方法 電子申請または書面申請

※電子申請の添付書類の提出は13日(金)まで。

問い合わせ先 契約課(☎0848・67・6093)

中小企業優良従業員表彰の候補者

対象 市内の中小企業事業所に10年以上勤務し、勤勉で他の従業員の模範として認められる人

※事業主または事業団体の代表者からの推薦が必要です。

申し込み 10日(火)までに推薦書(市ホームページに用意)を商工振興課(☎0848・67・6072)へ

コミュニティ活動に宝くじ助成金を活用しませんか

対象 住民組織などが地域での活動に使用する備品などの購入にかかる費用

※来年度に実施する事業が対象。
申し込み 10日(火)までに地域調整課(☎0848・67・6184)へ



第52回文化協会美術展覧会の出品作品

受付日 来年2月19日(月)10時～17時

受付場所 リージョンプラザ

対象 絵画、書、写真、彫刻など
※詳しくは募集要項(文化課、各支所などに用意)で確認してください。

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

生涯学習講座

各講座は申し込み先着順です。申し込み受け付けは2日(月)10時からです。

講座名	と き	対 象	定 員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
リコーダーでアンサンブルを	18日(水) 10時～11時30分	大人	20人	100円	16日(月) まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
生前整理あれば憂いなし	19日(木) 13時30分～15時30分		15人	100円	16日(月) まで	久井コミュニティセンター (☎0847・32・7139)
初めての社交ダンス体験	20日(金) 13時30分～15時		20人	100円	18日(水) まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
三原城石垣刻印の拓本体験	23日(月) 9時30分～12時		20人	250円	20日(金) まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
秋の葉膳 乾燥・風邪予防	23日(月) 10時～13時		18人	1,100円	16日(月) まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
笑顔の社交ダンス	23日(月) 13時30分～15時30分		20人	100円	18日(水) まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
ティラミス作り体験教室	24日(火) 13時～15時30分		16人	1,100円	13日(金) まで	幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001)
はじめてのデコパージュ	24日(火) 13時30分～15時30分		15人	1,000円	16日(月) まで	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
おいしいコーヒーの入れ方 教室	25日(水) 10時～11時		10人	500円	18日(水) まで	榎梨公民館 (☎0847・34・0252)
たのしみながらロコモ体操	25日(水) 10時～11時30分		20人	100円	23日(月) まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
元ホテルシェフと作る パエリアとオードブル	27日(金) 10時～13時	小学 4～6年生 と保護者	8人	1,400円	20日(金) まで	本郷公民館 (☎0848・86・4811)
楽器演奏体験 子どもも大人もドラムで遊 ぼう	28日(土) 13時30分～15時30分		6組	200円	25日(水) まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701) ※会場は本郷生涯学習センター。
皮ひもでポシェット	11月4日(土) 13時～15時30分	大人	15人	300円	10月25日 (水)まで	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
基礎から学ぶ日常英会話	11月6日(月) 13時30分～15時		20人	100円	10月31日 (火)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館＝9日(月)

本郷・久井・大和図書館＝毎週火曜日、9日(月)

●読書週間本展

と き 10月27日(金)～11月9日(木)

ところ 中央・本郷・久井・大和図書館

内 容 読書週間にちなんだ本の展示・貸し出し

中央図書館(☎0848・62・3225)

●ねむの木 おはなしのひろば

と き 7日(土)・21日(土) 10時30分～11時30分

●ぼけっといっぱいのおはなし会

と き 5日(木) 11時～11時30分

●虹の会 絵本のよみかたり

と き 14日(土)・28日(土) 14時～14時30分

●虹の会 0歳からのよみかたり

と き 20日(金) 10時30分～11時、11時15分～11時45分

●読書会

と き 23日(月) 13時30分～15時

内 容 課題本『新・ローマ帝国衰亡史』(南川高志/著)を読み解く

●本のリサイクル交換市

と き 28日(土) 13時30分～16時

本郷図書館(☎0848・85・0703)

●こんぺいとう おはなし会

と き 26日(木) 10時30分～11時

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

●おはなし会

と き 3日(火) 10時30分～11時、14日(土)・28日(土) 14時～15時

●手作り絵本のおはなし会

と き 21日(土) 14時～14時30分

久井図書館(☎0847・32・7138)

●おはなし会

と き 28日(土) 13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

●絵本とおはなしの時間

と き 14日を除く土曜日 10時30分～11時、15日(日) 14時～14時30分

おすすめ本



『とのおさま1ねんせい』

長野 ヒデ子・本田 カヨ子/作

遊びが大好きで勉強が大嫌いな殿様は、「1年生になんか、なりたくない」と逃げてしまいます。期待と不安でいっぱいの小学1年生の気持ちが表現された1冊。



地域公開講座

専門家が教える乳がん検診

とき 14日(土) 9時30分～11時30分
ところ サン・シープラザ4階
演題／講師 ①乳がん検診のす
すめ／三原赤十字病院医師
竹原裕子さん②乳がん検診に
ついてマンモグラフィーを受
けてみよう／三原赤十字病
院診療放射線技師 藤井麻由
美さん

※会場で、乳がん
の相談や自己検診
の指導を受けることができます。

定員 60人(先着順)

参加費 無料

問い合わせ先 保健福祉課(☎
0848・67・6053)

乳がん無料検診

とき 11月26日(日) 9時～12時
ところ 三原市医師会病院

対象 市内在住で40歳以上の女性
※授乳中や豊胸手術をしている
人は受けられません。

定員 25人(多数の場合、抽選)

申し込み 10月25日(水)までに
往復はがきで①住所②名前③
生年月日④年齢⑤電話番号を
人権推進課(〒723-8601 港町三丁
目5番1号 ☎0848・67・60
44)へ

介護予防研修会

とき ①17日(火)②24日(火)③
31日(火)

※①③10時～11時30分②10時～12時。

ところ 本郷生涯学習センター
内容 運動・栄養・口腔に関する
講演や実技指導

対象 要介護・要支援認定を受
けていない65歳以上の人

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎
0848・67・6055)

いろいろのなんでも相談

とき 17日(火)13時30分～15時30分

ところ 本郷保健福祉センター
内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 13日(金)までに本郷
保健福祉センター(☎084
8・67・609)へ

高齢者インフルエンザ予防接種

接種時期 今月～12月までに1回

対象 ①または②に該当する人

①接種日に65歳以上

②接種日に60～64歳で、心臓・
腎臓・呼吸器の機能またはヒ
ト免疫不全ウイルスにより免
疫の機能に重い障害がある

自己負担金 1,500円

※生活保護世帯、市民税非課税
世帯、介護保険料段階1～3の
人は無料です。介護保険料納付通
知書の写しを用意してください。

※接種後に料金の払い戻しはで
きません。介護保険料納付通知
書がない人、市外で
接種する人は事前に
手続きしてください。

申し込み先 保健福祉課(☎0
848・67・6234)

薬局での糖尿病のリスク測定

内容 血糖値測定、薬剤師によ
る結果説明と保健指導

対象 40～74歳で特定健康診査
を受診していない人

費用 無料

※実施薬局については問い合わ
せてください。

問い合わせ先 保健福祉課(☎
0848・67・6053)

こんにちは 保健師です

食育の環を上げよう



今月は三原市食育月間、毎月19日は食育の日です。
食育とは、食に関する知識とバランスの良い食を
選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる
力を育むことです。近年、不規則な食生活や栄養の
偏った食事による肥満や生活習慣病の増加、食の安
全の確保などを背景に、重要視されるようになりました。

市では、全ての人が食を通じて健やかな体と豊か
な心を育めるまちをめざして、平成25年3月に「健康・
食育みはらプラン」を策定し、食育を推進しています。

食育について、難しく考える必要はありません。
家庭で子どもに「野菜を食べよう」と声を掛ける、みん
なで食卓を囲んでバランスの良い食事を取ることも
立派な食育です。

できることから取り組んでいきましょう。

三原市保健師 安部順子

10月は骨髄バンク推進月間

骨髄移植や末梢血幹細胞移植
は、白血病などの血液疾患に対
する有効な治療法の1つです。
1人でも多くの患者さんを救う
ために、骨髄バン
クへの登録をお願い
します。



問い合わせ先 日本骨髄バンク
(☎03・5280・1789)

運動機器利用のための講習会

とき 27日(金)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ3階

対象 要介護・要支援認定を受
けていない65歳以上の人

難病講演会

定員 10人(申し込み先着順)
申し込み先 高齢者福祉課(☎
0848・67・6055)

とき 31日(火)15時～16時30分

ところ 尾道市総合福祉セン
ター(尾道市門田町)

演題 全身性エリテマトーデス
の理解と治療について

講師 野島内科医院院長 野島
崇樹さん

※講演終了後、病气や治療の相
談を受けることができます。

申し込み 24日(火)までに県東
部保健所(☎0848・25・4
641)へ

子育て世代 包括支援センター すくすく

すくすくは子育て世代の悩みを解決する身近な相談窓口です。あなたの妊娠から出産・子育てまでをしっかりサポートします。



●ハッピーランド

とき 12日(木)・24日(火)10時～

12時、13時15分～14時45分

ところ サン・シープラザ4階

内容 子育ての相談、親子遊びの紹介など

対象 2歳までの子と保護者

※希望者は直接、会場へ。

●子育て応援相談

とき 10月19日(木)・11月7日(火)

10時～12時、13時～14時30分

ところ サン・シープラザ3階

対象 乳幼児と保護者

申込期限 開催日の前日まで

●母乳相談

とき 19日(木)・26日(木)10時～

12時、13時～15時のうち1時間

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳房ケアの話、卒乳の相談

対象 出産前後の人

定員 各4人(申し込み先着順)

申込期限 開催日の前日まで

●マタニティスクール

とき 20日(金)10時～12時

ところ 子育て支援センターのぞみ(紅梅保育所)

内容 妊娠中の生活や出産についての話、栄養講座

対象 妊娠5カ月以降の人

定員 15人(申し込み先着順)

申込期限 18日(水)まで

●産後セルフケア教室

とき 11月2日(木)10時～12時

ところ サン・シープラザ4階

内容 助産師による母体ケア方法の紹介など

定員 5人(申し込み先着順)

申込期限 11月1日(水)まで

申し込み・問い合わせ先 子育て世代包括支援センター すくすく
(城町一丁目2番1号 サン・シープラザ3階 ☎0848・67・6217)

問い合わせ先 学校教育課 ☎0848・67・6154

※対象者には、今月上旬に案内を送付します。

学ぶ子



実施期間 11月2日(木)～28日(火)
対象 市内に住民登録し、来年少月に小学校へ入学する子

就学时健康診断

内容 泥遊び

とき 13日(金)9時40分～11時

ところ 久井保健福祉センター

●ぴよぷら

母推さんと遊ぶ

とき 10月20日(金)10時～10時40分

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061

※希望者は直接、会場へ。

用意する物 母子健康手帳

対象 乳幼児と保護者

科相談、遊びの広場

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

※受け付けは①③10時～10時30分、②9時30分～11時。

対象 0歳児と保護者

用意する物 バスタオル

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061

対象 未就園児と保護者

問い合わせ先 久井保健福祉センター ☎0847・32・8551

子育て支援センターでの相談

とき・ところ ①6日(金)・あさかぜ保育園②12日(木)・大草公民館③18日(水)・さくら保育園

※受け付けは①③10時～10時30分、②9時30分～11時。

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

離乳食教室

とき 10月20日(金)①10時～10時40分②11時～11時40分

ところ 大和保健福祉センター

内容 離乳食の進め方、試食など

対象 ①4～6カ月児②7～9カ月児の保護者

定員 各20人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み 13日(金)までに大和保健福祉センター ☎0847・34・0960へ

●ベビーサロン

とき 19日(木)10時30分～11時40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 母子保健推進委員によるふれあい遊び

対象 0歳児と保護者

用意する物 バスタオル

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061

キッズチャレンジ教室

とき 14日(土)10時30分～12時30分

ところ サン・シープラザ3階

内容 煮込みハンバーグ作り

対象 3～6歳児と保護者

定員 7組(申し込み先着順)

申し込み 11日(水)までに保健福祉課 ☎0848・67・6053へ

53)へ

パパと一緒にベビーマッサージ

とき 15日(日)①10時～11時②11時～12時

ところ リージョンプラザ南館

対象 保護者と①3～5カ月児②6～11カ月児

定員 各15組(申し込み先着順)

申し込み 12日(木)までに電話、ファクスまたはEメール

で①参加者全員の名前②子の生年月日③住所④電話番号⑤ファクス番号かEメールアドレスを子育て支援課 ☎0848・67・6045 FAX 0848・67・2130060

sodate@city-shima.jp

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060

・2130060



申し込み・問い合わせ先 子育て世代包括支援センター すくすく
(城町一丁目2番1号 サン・シープラザ3階 ☎0848・67・6217)



みんながみんなを大切にできる社会へ⑤ 相手の気持ちに寄り添う

平成28年4月に、障害を理由とする差別の解消に向けて障害者差別解消法が施行されました。この法律は、障害のある人もない人も、基本的人権を持つ個人として尊重され、互いにその人らしさを認め合いながら、共に生きる社会の実現をめざしています。

そのため、事業者や行政機関は、耳の聞こえない人には筆談で対応するなどの合理的配慮が求められています。

合理的配慮といっても、難しく考える必要はありません。障害のある人に対して、無理のない範囲でできることを考え、行動することが、暮らしやすい社会をつくる一歩となるのです。

障害を理由とする差別をなくすためには、事業者や行政機関だけでなく、皆さん一人ひとりが、障害のある人の気持ちに寄り添い、障害について理解し、配慮できるようになることが何よりも大切です。

社会には、心や身体に障害のある人など、

さまざまな人が一緒に暮らしています。皆さんの地域で、障害のある人にとって暮らしやすい社会は、障害のない人にとっても安心して暮らすことができる社会なのです。

市が策定している障害者プランは「ひとりの市民として普通に暮らせるまちづくり」を基本理念としています。障害の特性は人それぞれ違いますが、一人ひとりが障害のある人の立場になって考えてみましょう。

(人権啓発広報編集委員会)



☎社会福祉課

0848・67・6060

人権標語

(高校3年生の作品)

考えよう 相手の気持ちと 思いやり

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

すくすく子育て講座

と き 13日(金)10時30分～11時30分
内 容 子どもの成長について
対 象 子育て中の人、関心のある人
定 員 30人



茶のこころ～和親庵～

と き 21日(土)10時15分～11時15分
と ころ サン・シープラザ4階
内 容 お茶のお点前
対 象 3歳児以上
(未就学児は保護者同伴)
定 員 各10人 参加費 250円

観劇会

と き 22日(日)11時～12時
内 容 劇団すぎのこによる人形劇「おだんごばん」
対 象 1歳児以上
(未就学児は保護者同伴)
定 員 100人
※申し込み受け付けは3日(火)から。

赤ちゃん集まれ！

と き 17日(火)10時30分～12時
内 容 ベビーマッサージ
対 象 2～10カ月児と保護者
定 員 13組
参加費 500円
用意する物 バスタオル



英語であそぼ！～ハロウィンパーティー～

と き 21日(土)①10時～10時45分
②11時～11時45分
と ころ 市民福祉会館2階
対 象 ①3～5歳児と保護者
②小学1～3年生
定 員 ①15組②15人
参加費 500円
※仮装での参加も可能。

ママチャレンジ

と き 27日(金)10時30分～12時
と ころ 市民福祉会館5階
内 容 ボクシングフィットネス
対 象 子育て中の保護者
定 員 20人
参加費 500円



※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは1日(日)10時からです。
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き		と こ ろ	申し込み・問い合わせ先
法 律 ・ 生 活	弁護士法律相談	20日(金)※要予約。受け付けは5日(木) 8時30分から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		11日(水)・25日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部 (尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
		6日(金)	13時30分～16時	しまなみ交流館 (尾道市東御所町)	広島地方検察庁尾道支部 (☎0848・23・3529)
	司法書士法律相談	祝日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)	
	行政書士相談	14日(土)	10時～16時	イオン三原店	県行政書士会三原支部 (☎0848・86・1244)
	消費生活相談	祝日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁 5 階 ※電話相談可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
	消費生活巡回相談	6日を除く金曜日 ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
	法的トラブルの解決法・窓口の案内	祝日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)	
	自立サポート相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ 4 階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	交通事故・民事・家事相談	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター (☎082・223・8811)	
			9時15分～16時	電話相談 県東部地域県民相談室(☎084・931・5522)	
	暴力団関係相談	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
	不動産相談	6日(金)・20日(金)	10時～15時	サン・シープラザ 4 階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	戦没者遺族相談	5日(木)・19日(木)	13時～16時	サン・シープラザ 3 階	
	行政相談	16日(月)		14時～16時	サン・シープラザ 3 階
	成年後見専門相談	12日(木)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター	
	障害者なんでも相談	18日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター	
		25日(水)※要予約。		大和保健福祉センター	
		6日(金)※要予約。			
	心配ごと相談	金曜日	13時～16時	サン・シープラザ 3 階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570) (☎0848・86・3607) (☎0847・32・7101) (☎0847・33・1308) (☎0847・34・1214)
		11日(水)・25日(水)		本郷福祉センター	
		4日(水)・18日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	
		20日(金)		大和人権文化センター	
		6日(金)		大和保健福祉センター	
教育・子育て	学校生活・勉強などの悩み相談	祝日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ 2 階 ※電話相談可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
	学校生活の悩み・体罰などの相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は留守番電話で対応。	
	療育・教育相談	2日(月)・23日(月)	13時～16時	サン・シープラザ 3 階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課(☎0848・67・6088)	
	家庭児童相談	祝日を除く月～金曜日 ※11日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ 3 階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
健康	アレルギー疾患相談	17日(火)	13時30分～15時30分	県東部保健所 (尾道市古浜町)	県東部保健所 (☎0848・25・4641)
	認知症相談	火曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)	
人 権	人権相談	祝日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁 4 階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
		火・水・金曜日		サン・シープラザ 3・4 階	
		5日(木)	13時30分～16時30分	人権文化センター	(☎0848・66・1111)
		祝日を除く月～金曜日	10時～16時	本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)
				大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
	8時30分～17時15分			電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)	
	女性相談	祝日を除く月～金曜日	9時30分～16時	サン・シープラザ 3 階	女性相談室 (☎0848・61・0122)
	女性の人権相談		8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)	
子どもの人権相談	電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)				
	水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868☎0848・67・6164)	



日中の最高気温は33度と、うだるような暑さの中、433人の選手はボランティアや沿道の声援を受けながら、スイム・バイク・ランの合計53.5kmに挑戦しました(8/20 第28回トライアスロンさざしま大会 佐木島)



▲三原小学校の児童が漁船に乗り、タコつぼを投げ入れたり、漁師の皆さんがタコつぼを引き揚げるのを見学したりしました(8/30 三原のたこ博士になろう 須波沖ほか)



▲約40年前から続いている美容ボランティア。17人の美容師が、高齢者施設に入所している皆さんの髪をさみやバリカンで丁寧に整えました(9/11 美容組合三原支部のカット奉仕 三原慶雲寮)



▲時代物で斬り合いや組み討ちをするときの動き「立ち廻り」。観客の中から選ばれた11人が、役者に教わりながら体験しました(9/10 はじめての歌舞伎 立ち廻り体験講座 芸術文化センター ポポロ)



▲瑠璃色に幾何学的な紋様が特徴です。

優しい形と鮮やかな色の器が棚に並び、窓からは波静かな瀬戸内を進む船が見えます。須波町にある陶工房「ポレポレ」。スワヒリ語でのんびり、ゆっくりという意味の名の通りの時間が流れるこの空間で、ろくろをひくのは陶芸家の安田あすかさんです。

高校を卒業後に留学していたアメリカで「いびつな形だけれど、不思議と心がほっこりする」器に出会い、陶芸の道を歩み始めました。

同国で制作活動を重ね、作品展で入賞も果たした安田さんは、ビザの期限に合わせて

若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 19

使いやすいさの中に美しさを求めて

陶芸家 安田あすかさん



8年前に帰国。さらなる高みをめざして修行できる窯元を探しましたが、そこで出会った多くの陶芸家に、「日本で陶芸を学ぶと1からのスタートになる。海外で学んだことを生かして独立した方が良いのでは」と背中を押され、市内に自身の工房を開設しました。

陶芸は土練りや釉薬ゆうやくの調合、窯詰めなど、力と時間を必要とする作業ばかり。作品を焼く時は窯場に約20時間こもり、ます「納得のいく作品ができず行き詰まる」こともあるそうです。が、「暮らしの中で欠かさない器だから、長く使える良い作品を作りたい」という思いが安田さんを突き動かす原動力になっています。こうした

苦労と思いの詰まった器は、使いやすいだけでなく、料理を引き立たせる、さりげない美しさを宿しています。

現在は陶芸教室や個展、ものづくりの仲間とイベントなどを開催している安田さん。いつかは「留学した経験を生かし、外国人観光客に陶芸を体験してもらえようになりたい」と意欲を見せます。

※ギャラリーの見学など詳しくは、安田さん(☎0848・517864)まで問い合わせてください。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 ☓somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

三原城跡のライトアップ

撮影エピソード 撮影者 たなだ おさむ 棚田 修 さん

天主台堀周辺は三原城跡歴史公園として整備されました。公園からはライトアップによって幻想的に浮かび上がる三原城跡を眺めることができます。



三原
みはらひゃっけい
百景

●撮影年月 平成29年8月
●撮影場所 館町

小早川隆景

ものがたり ⑦



三原城を築城し、現在の三原市の礎を築いた小早川隆景。広報みはらは最終ページでは「小早川隆景ものがたり」を連載し、みなさんと一緒に隆景の生涯をたどります。

毛利氏と

織田氏の対決

小早川隆景の父・毛利元就が中国地方を治め始めた頃、尾張国（現在の愛知県）の武将・織田信長が畿内（現在の大阪府・京都府南部・奈良県・兵庫県南東部）を治めるなど、天下統一をめざして勢力を拡大していました。

元就は自分の死後、これまでに獲得した領地の保持に努め、天下統一の争いに加わることを固く禁じていました。しかし、毛利氏は、室町幕府の最後の將軍・足利義昭から、兵を出すように求められたため、この争いに巻き込まれてしまいました。義昭から頼まれることは、毛利氏にとって京都・大阪進出の大義名分を手に入れるものでした。

本営三原

天正4（1576）年、毛利氏は信長と戦うことを決め、山陰道・山陽道・瀬戸内海の3つの経路から京都に攻める作戦を立てました。毛利氏は隆景の本拠地であり、陸路と水路の両方の要所であった三原に本営を置き、天正8（1580）年には、家臣・栗屋元道に三原城の警備を命じ、三原城の修築も行わせました。

秀吉との和睦交渉

天正10（1582）年、毛利氏の家臣であった清水宗治の守る備中高松城現在の岡山県岡山市が信長の家臣・羽柴秀吉（後の豊臣秀吉）の水攻めに遭い、隆景は甥・輝元、兄・吉川元春と救

援に向かいました。

秀吉による備中高松城の攻略がほぼ成功しかけた矢先、京都の本能寺で信長が家臣・明智光秀に討たれました。これを聞いた秀吉は、宗治の切腹などを条件に和睦を結び、光秀を討つために急いで京都へ戻りました。



▲隆景陣営のあった場所から見た備中高松城跡

隆景の家臣であり、備中高松城で戦いの監視役を務めていた末近信賀は、「私も一緒にこの城にこもって戦ったのであるから、その義理の上からも帰ることはできない」と言って、同年6月4日、宗治と切腹しました。信賀ゆかりの地である久井町羽倉には、信賀の供養碑と

伝えられる殿様墓（市史跡）があります。

毛利氏の中には、秀吉軍を追撃しようとする者もいましたが、隆景は信義の大切さを説き反対しました。これにより秀吉から信頼を得た毛利氏は、豊臣政権下で重用されるようになりました。



▶羽倉城主末近左衛門尉信賀座像（三原市歴史民俗資料館蔵）

参考文献

『三原市史 第二巻 通史編』昭和52年

三原市役所 編集兼発行

『久井町誌』平成9年

久井町誌編集委員会 編集

『三原市の文化財』平成28年

三原市教育委員会 編集・発行

文化課

0848・64・9234



瀬戸内三原築城450年事業

あとがき

天下統一を目前に控えていた織田信長を本能寺で討ち、その後の日本の歴史の流れを変えたといわれる明智光秀。その光秀の書いた手紙が先月、岐阜県で見つかりました。同じく先月、1人の青年が日本陸上界の歴史を動かしました。東洋大学陸上部の桐生祥秀選手。日本学生対校選手権の100mで9秒98を記録し、日本人で初めて10秒の壁を破りました。今月は地域対抗の市民体育大会。80年以上続くこの大会で、今年はどうなドラマが生まれるのでしょうか（K）

税などの納期（普通徴収）

- 市県民税（第3期）
 - 国民健康保険税（第4期）
 - 介護保険料（第4期）
 - 後期高齢者医療保険料（第4期）
- 納期限 10月31日（火）まで
夜間収納窓口（19時まで）
木曜日

航空機の騒音測定結果（8月分）（Lden）

- ▶正広局（本郷町善入寺正広）=49.6
- ▶本郷局（本郷町船木川西上）=52.6

三原市の人口（8月31日現在）

※外国人住民を含む。
※（ ）内は前年同月との比較。

世帯数	43,936 世帯	(-217)
人口	96,011 人	(-1,222)
男	45,980 人	(-601)
女	50,031 人	(-621)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索